

## 基本目標 1 『希望』子どもを産み育てたいという希望をかなえる

## 1. 北広島婚活支援事業

【概要】 地域資源を活用した、まちの魅力発信を図るプログラムにより、結婚を希望する方たちの出会いの場を創出する。婚活事業は市内イベントと連携を図るとともに、一部運営(セミナー、相談会)は民間事業者への委託により実施する。

## 関連数値目標・KPI

	基準値 (H20-24)	実績 (H28)	目標値 (H31)
合計特殊出生率	1.09	未算出	1.28
	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
カップル成立数	4組	19組(累計)	50組(累計)
婚姻数	0組	1組(累計)	5組(累計)

## 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)

- ・地域再生計画法に基づき「きたひろしまマリッジ推進プロジェクト」として国の認定を受ける。
- ・石屋製菓株式会社様から寄附を受領。

## 成果

- ・平成28年度からセミナーと相談会を開催。専門家に委託することで、カップル成立数が増加。2組⇒5組
- ・平成28年度の婚活参加者1組が結婚。事業初の成婚に結びつく。

## 取組事例

## 1. きたひろコンカツの実施

## ○主なイベント

- ・真冬のイチゴと花火とディナー(第1回)
- ・爽快!初夏の北広島ランニング婚活(第2回)
- ・今日からみんな同級生!学校婚活(第6回)
- ・夏の北広島を満喫!採って作って交流婚活(第7回)

## ○活用した地域資源

- ・トリムコース、ホクレンくるるの杜、自然の森キャンプ場、レクの森、広葉交流センターいこ〜よ、芸術文化ホール 等



# 基本目標 1 『希望』子どもを産み育てたいという希望をかなえる

## 8. 男女共同参画推進事業(ワーク・ライフ・バランス推進)

【概要】 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、市民や事業者の意識啓発に取り組むほか、主体的にワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を支援する。

### 関連数値目標・KPI

	基準値 (H20-24)	実績 (H28)	目標値 (H31)
合計特殊出生率	1.09	未算出	1.28
	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
ワーク・ライフ・バランス推進企業認定数	0件	事業実施前	10件(累計)

### 調査結果

- 市内の事業所を対象に、労働実態やワーク・ライフ・バランスに対する取組状況等把握することを目的に、アンケート調査を実施。
- 約7割の事業所でワーク・ライフ・バランスは認知。
- 従業員の働きやすさや、定着率が高まることなどから取組は必要。一方で、取り組むことができていない現状も明らかに。

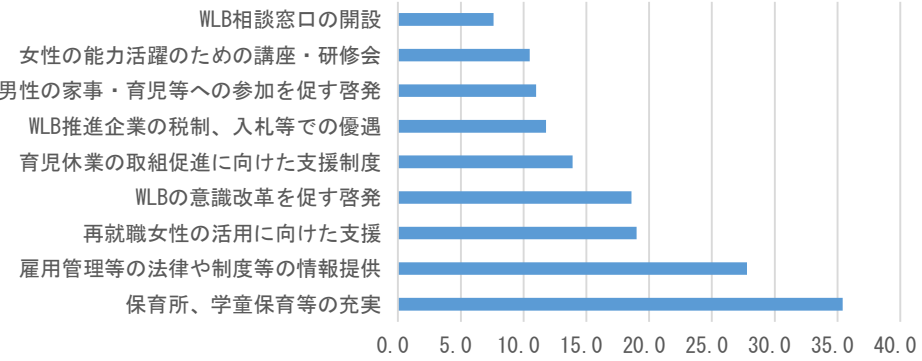
**意識啓発と各種支援制度の取組の推進**

### 取組事例

#### 1. ワーク・ライフ・バランスのセミナーの実施

タレントで俳優、私生活では一男二女の父親として子育てにも奮闘中の照英さんを招き、トークショー形式のセミナーを実施した。

#### 2. 支援制度の創設



**男性育児休業取得助成金**  
 ⇒男性の育児参加を促進し、子育て世帯の仕事と育児の両立を支援。中小企業等の事業主に対し支援。(定額30万円)

**ワーク・ライフ・バランス推進事業助成金**  
 ⇒従業員の意識調査、研修、就業規則等の見直しなど、ワーク・ライフ・バランスを推進する中小企業等の事業主に対し支援。(経費の1/2。上限10万円)

# 基本目標 2 『交流』 北広島市への新しい人の流れをつくる

## 13. 子育て世代マイホーム購入サポート事業 14. ファーストマイホーム支援事業

【概要】 ファーストマイホーム支援事業では、子育て世帯の移住・定住を促進するため、住宅を取得するための費用を助成。平成30年1月より新制度(子育て世代マイホーム購入サポート事業)に移行。引き続き、住宅を取得するための費用を助成する。新制度では、子育ての安心と親世代の安心につながるような同居・近居への支援などの加算型の事業として実施する。

### 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
社会動態	-92人	44人	0人
	-	実績 (H28)	目標値 (H31)
制度利用による定住者数	189人	1,299人(累計)	1,400人(累計)

### 1. ファーストマイホーム支援事業

- 対象：50歳未満であり、世帯に18歳以下の子どもがいる者
- 助成金額：50万円

### 2. 子育て世代マイホーム購入サポート事業

- 対象：50歳未満の者(子どものいない方も対象)
- 助成金額：30万円を基準とし、加算要件により最大70万円
- 加算要件：①18歳以下の子どもがいる場合 10万円  
②市外からの転入である場合 10万円  
③親世代が近居・同居の場合 10万円  
④住所が北広島団地地区の場合 10万円

### 成果

地区	件数	人数	内、転入	内、転居
東部	130件	482人	207人	275人
			42.9%	57.1%
西部	30件	106人	81人	25人
			76.4%	23.6%
大曲	172件	618人	416人	202人
			67.3%	32.7%
西の里	52件	195人	127人	68人
			65.1%	34.9%
北広島団地	90件	338人	152人	186人
			45.0%	55.0%
計	474件	1,739人	983人	756人
			56.5%	43.5%

# 基本目標 2 『交流』 北広島市への新しい人の流れをつくる

## 17. ふるさと応援事業

【概要】 市の知名度向上を目的に、来市に誘導できるような、直接まちを知ってもらい、感じてもらえるようなふるさと納税返礼品を贈呈することにより、交流人口の増加を図る。

### 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
社会動態	-92人	44人	0人
	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
返礼品による来市者	0人	実施前	100人(累計)
ふるさと納税額	3,108千円	実施前	6,000千円

### 取組の推進体制

- ・平成29年4月1日から「来市を誘導できるような、直接まちを知ってもらい、感じてもらえる品」をコンセプトに返礼品を導入。
- ・現在、16事業者、27品（9/4より3品増）を登録。

### 成果

	寄附件数	寄附金額
平成27年度	17件	25,037,568円
平成28年度	13件	2,500,000円
平成29年度	418件	5,420,000円

### 返礼品と使いみち

#### 1. 返礼品

コンセプト: 来市を誘導できるような、直接まちを知ってもらい、感じてもらえる返礼品

**【体験型・訪問型】**  
12品

- ・ゴルフプレー券
- ・ホテル宿泊券
- ・温泉利用券
- ・農作業・調理加工体験

**【特産品】15品**

- ・白い恋人
- ・ジェラート
- ・お米
- ・ハム・ソーセージ
- ・おせち など



#### 2. 使いみち

当市ふるさと納税における「使いみち」は、以下10項目から選ぶことができる。

- ①地域福祉、②緑のまちづくり、③人材育成、④市庁舎建設、⑤奨学金、⑥地域振興、⑦義務教育施設整備、⑧生涯学習振興、⑨農業後継者等育成、⑩特に指定しない

「使いみち」の指定数（H29年度上位5つ）

- ①特に指定しない
- ②地域福祉
- ③農業後継者等育成
- ④奨学金
- ⑤人材育成

## 19. 北広島団地イメージアップ事業

【概要】 市内5地区のうち高齢化率が最も高い北広島団地に若い世代を呼び込み、多世代が暮らす地区形成を図るため北広島団地の愛称を設定し、若い世代にも響くようなイメージ戦略を推進する。

### 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
北広島市を住みよいと感じる市民満足度	77%	未算出	80%
	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
北広島団地地区における若い世代(25~44歳)の人口割合	18%	15.8%	20%以上

### 取組事例

#### 1. 北広島団地イメージアップ動画

北広島団地地区が持つ魅力の「見える化」を図る  
 ・「北広島団地＝戸建住宅群」にイメージチェンジ  
 ・「ヒゲさん一家」の実写版で、北広島団地地区での1日の生活を紹介



### 取組事例

#### 2. 多世代交流サミットの実施

～こうなったらいいな！これからの北広島団地～  
 北広島団地地区のこれからのについて、子どもからお年寄りの方まで世代を超えて、ざっくばらんに話し合うサミットを開催



#### 3. 移住促進モニターツアー

団地の魅力子育て世代の方に実感してもらうため、実際にまち歩きをしながら、住環境や子育て支援施設等を見学。将来の移住先の候補に。

移住を検討する場合に**重視**すること = ツアー後、北広島団地で**魅力**として感じたこと

#### 4. その他

- ・オーダーメイドツアー
- ・イオンモール札幌苗穂におけるきたひろ魅力体感イベント
- ・北広島団地魅力発信動画コンテスト

様々なコンテンツを活用した団地地区のイメージアップ

# 基本目標 3 『成長』 時代に合った魅力的なまちをつくる

## 21. 住み替え支援事業

【概要】 子育て世代に広い住生活空間を提供するとともに、高齢者の生活に適した住宅への住み替えを促進する。

### 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
北広島市を住みよいと感じる市民満足度	77%	未算出	80%
	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
北広島団地地区における若い世代(25~44歳)の人口割合	18%	15.8%	20%以上

### 取組の推進体制

・H28.9に地元金融機関（3行）、不動産事業者（5社）、建設事業者（1社）、UR、市で構成する「北広島市住み替え支援協議会」を設立。

### アンケート調査

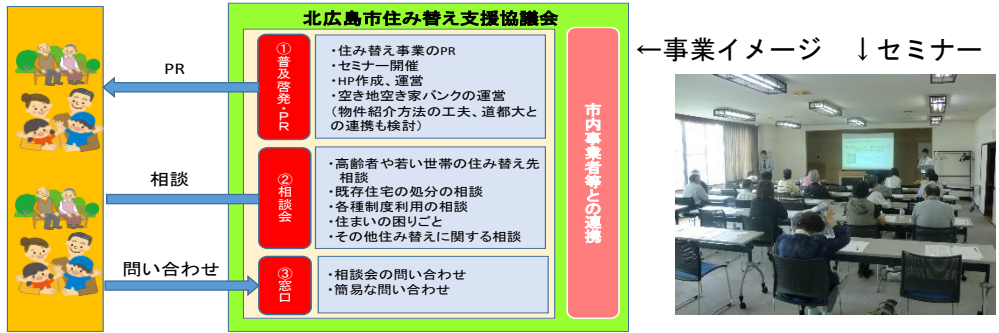
・北広島団地地区にお住まいの方を対象にアンケートを実施。  
 ・現在の住宅に住み続けたいという割合が6割いる一方で、高齢期の暮らしに対する不安から住み替えを考える世帯もある。

**住み替えに関するワンストップかつ横断的な対応の必要性**

### 取組事例

#### 1. 住み替え支援による魅力的なまちづくり

- 高齢者のニーズに適応した住み替え支援を行うとともに、住み替え後の住宅や空き家を活用した若い世代の移住により、多世代の共生する魅力的なまちづくりを促進
- 主な取組
  - 【平成28年度】
    - ・住み替え支援セミナーの開催：H29.2（25名参加）
  - 【平成29年度】 ※7月から 1~2ヶ月に1回開催
    - ・住み替え支援セミナー／個別相談会の開催（住宅処分、住み替え先、市の補助制度等の各種相談対応）
    - 7/26: セミナー20名、相談会3組
    - 8/30: セミナー17名、相談会6組
    - 10月以降北広島団地地区の各住区で実施



# 基本目標4 『挑戦』 チャレンジできる環境をつくり、起業と雇用を促進する

## 35. 働きたい女性のための企業合同雇用促進事業

【概要】 求人ニーズとして高い状況にあるパート従業員の採用を中心に就業セミナー、合同企業説明会、企業見学会を実施し、企業の労働力確保の促進を図るとともに、働きたい女性に就業機会を提供する。

### 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
市の産業・雇用の市民満足度	53%	未算出	60%
	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)
企業と連携した雇用促進事業への参加企業数	0社	18社	10社以上

### 取組の推進体制

- ・市内の事業所を対象に実施した労働事情調査によると、子育てが一段落した40代女性の中途採用が多く、また労働市場の人手不足の解消には女性の労働参加促進の必要性が高い。
- ・求人業務の効率化を図るとともに、働くことに不安を抱える主婦層等にイベントを通じて就職意欲の促進を図る。

働きたい女性のための就職支援

### 取組事例

#### 1. 合同企業説明会の実施

H28: 企業説明会1日(18社32名)、企業見学会2日(5社6名)  
参加企業: 食品製造業、福祉、医療、スーパー等

↓  
※労働力不足の解消、女性の労働参加促進を目的に説明会日程を拡大

↓  
H29: 企業説明会2日(36社予定)、企業見学会(1日あたり4社程度)



↑ 様子  
← 平成29年度のチラシ